

2011 年度 学生懸賞論文の募集について

2011 年度の学生懸賞論文を下記要領で募集します。皆さんがこの機会に日頃の研究成果をまとめ、ふるって応募されることを望みます。優秀な作品は『学生論集』に掲載するとともに、「学生論集刊行委員会ホームページ」でも公表します。この論文刊行が、皆さんの研究活動の大きな励みになるよう強く期待します。

〔募集要項〕

- ・ 応募資格：本学の学部生。なお、複数の学生による共同論文でもよい。
(※休学者は除く。)
- ・ 論 題：経済学，社会学，経営学，文学，法学，言語学および文化全般に関するもの。
- ・ 原 稿：1) 原稿は完全原稿であり，必ず執筆者自身の作品で未発表論文に限る（二重投稿禁止）。
2) ワープロ（word，excel等）を使用。A4判横書き（40字×30行）とし，図表，脚注，参考文献なども含めて12,000字～18,000字以内(A4判10～15枚)とする。これを超えるものは受け付けない。
3) 英文による提出を希望する場合は，事前に「教務課②番窓口」に問い合わせること。
- ・ 審 査：投稿された論文は，審査委員会により厳正に審査を行う。
なお，優秀な作品については，学生論集およびホームページ等に掲載し公表する。
- ・ 著 作 権：投稿された論文の著作権のうち，「複製権」と「公衆送信権」について，桃山学院大学学生論集刊行委員会に委託するものとする。
- ・ 締 切：2011年12月8日（木）16時40分〔厳守〕

- ・提出先：教務課②番窓口
- ・発表：2012年1月17日（火）に、学内掲示および学生論集刊行委員会のホームページで発表する。また、入賞者には個別に通知する。
- ・奨励金：
 - ・学長特別賞（特に優れたもの）20万円
 - ・優秀作（若干編）各10万円
 - ・佳作（若干編）各5万円
 - ・準佳作（若干編）各3万円
 - ・予備審査通過者 各1千円分の図書券
- ・表彰式：2012年1月下旬
- ・その他：
 - 1) 応募者は、教務課②番窓口で「募集要項」と「学生論集第26号」を受け取ること。
 - 2) 論文執筆に当たっては、「募集要項」「執筆要領」「学生論集第26号」を参考にすること（学生論集刊行委員会のホームページにも掲載あり）。
 - 3) 応募論文には、本文冒頭に目次を記載するとともに、テーマ・学籍番号・氏名を明記した表紙（教務課②番窓口にて配布）を付けること。
 - 4) 応募論文は3部提出すること。

2011年6月1日

桃山学院大学

経済学部

社会学部

経営学部

国際教養学部・文学部

法学部